

秋の交通安全市民運動

9月21日（日）～30日（火）

名古屋市

交通安全・生活安全
ニュース 2025秋号

スローガン

マナーアップなごや なくそう交通事故
～広めよう 交通安全スリーS（^{ストップ} ^{スロー} ^{スマート} Stop Slow Smart）運動～

重点事項

歩行者の交通事故防止

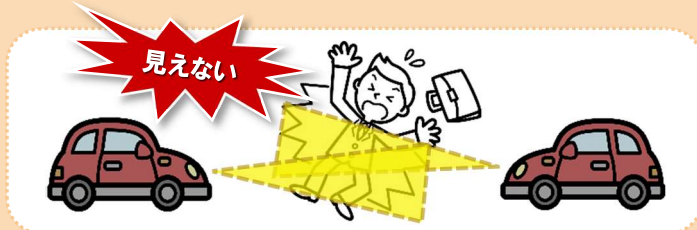
- ① 夕方・夜間は明るく目立つ色の服装や反射材（服・靴・バッグ・ベスト）を着用
- ② 信号を守る・横断歩道を利用・斜め横断はしない・歩きスマホはしない
- ③ 道路横断時は左右の安全確認をし、横断中もアイコンタクトで運転手と意思疎通

夕暮れ時と夜間の事故防止と安全運転意識の向上

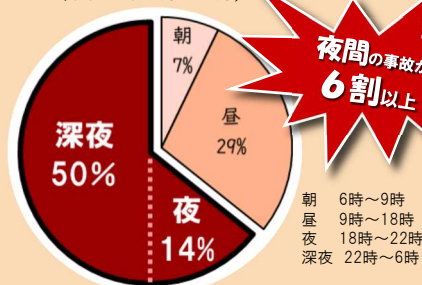
- ① 自動車・自転車ともに夕暮れ以降はライトを早めに点灯し、対向車や先行車がない場合はハイビームを積極的に活用
- ② 「ながらスマホ」「飲酒運転」は悲惨かつ重大な交通事故を招くため、絶対にしない

Q 夜間の「蒸発現象（グレア現象）」とは？

車のヘッドライトの光が交差し、光が反射して歩行者等が見えなくなることです。
スピードを落として安全確認を徹底しましょう。



時間別死者数
(令和7年1月～6月)



自転車安全利用促進強調月間

11月1日（土）～30日（日）



重点事項

自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解、遵守の徹底

- ① 自転車安全利用五則を守る
- ② 自転車や特定小型原動機付自転車に乗る時はヘルメットを着用し、交通ルールを守る

自転車安全利用五則

1. 車道が原則、左側を通行・歩道は例外、歩行者を優先
2. 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
3. 夜間はライトを点灯
4. 飲酒運転は禁止
5. ヘルメットを着用